

生活単元学習指導案

学 級：特 別 支 援 学 級

1年男子2人

3年男子1人 女子1人 計4人

場 所：特 別 支 援 学 級 教 室

指 導 者：教 諭 川 尻 友 美

1 単元名 学習発表会で発表しよう

2 単元について

(1) 単元設定の理由

生活単元学習は、児童生徒が生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、一連の活動を組織的に経験することによって、自立的な生活に必要な事柄を実際の・総合的に学習することのできる、各教科等を合わせた指導の形態である。

本単元では、行事単元である「学習発表会で発表しよう」に取り組む。この活動は今回初めて取り組む活動であるが、発表内容を検討したり、学習計画を立てたり、役割分担をしたりなど、見通しをもって活動することができる。また、これらの活動は、それぞれの良さや得意なことを発揮しながら活動することができる。そして、発表の場が公共施設であるため、今後の生活につながる施設利用にあたってのマナーを学ぶことができる。さらに、一連の活動を通して生徒たちが主体的に取り組む態度の育成や、発表という場を通して成功体験をすることで、今後の活動意欲を高めることにつなげることが期待できる。

(2) 生徒の実態

氏名（性別）	学年	学習への意欲・関心・態度等	コミュニケーション能力等
T・T（男）	1年	<ul style="list-style-type: none">・興味のある学習内容については、集中して取り組むことができる。・絵画に興味があり、絵本の絵から作者の心情を考えることができる。・発表することにあまり抵抗はない様子だが、周りのことが考えられず、自分のペースになりがちである。	<ul style="list-style-type: none">・初めての場所や相手とは、何をどうしたらよいか分からず、固まることが多い。・全般的にコミュニケーションを図ることが苦手である。
Y・S（男）	1年	<ul style="list-style-type: none">・自分の思い通りにならないと、集中することが難しいが、興味のある学習内容については、長時間取り組める。・音楽的な内容には取り組みやすく、楽しみながら参加することができる。	<ul style="list-style-type: none">・慣れた人とは、自分から会話をすることができるが、相手の話を聞き終わってから話すことが苦手である。
S・R（男）	3年	<ul style="list-style-type: none">・学習に対して、常に真剣に取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none">・自分から話すことはあまりないが、質問されると答えることはできる。

		<ul style="list-style-type: none"> ・発表はできるが、大きな声での発表は苦手である。 ・最上級生としてリーダーシップを発揮しつつある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・後輩に、授業の受け方や掃除の仕方などを丁寧に教えることができる。
M・Y (女)	3年	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に参加することが難しいことがある。また、苦手な活動を避けようとすることがある。 ・PCの操作等ができ、自分で調べ学習をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味のあることについては、よく話すが、苦手な内容だと黙って答えないことも多い。

(3) 指導上の留意点

指導に当たっては、長期間の学習で見通しがもちにくいので、カレンダーや日程表を作る活動を取り入れ、見通しがもてるようにする。また、自分たちが話し合った内容を後で振り返りやすいように、ワークシート等を活用する。

コミュニケーション能力を高めることができるように、話し合い活動や共同活動を取り入れる。また、発表の場として公共施設を利用するため、施設の使い方について学習し、マナーを身に付けることができるようにする。さらに、発表の場を経験し成功体験をすることで、達成感を味わわせ、今後の学習意欲の向上につなげたい。

3 単元の目標

- 学習発表会に見通しをもち、成功させるためにどんなことに気を付けたらよいか考えながら活動できる。
- 話し合い活動や友だちと意見交換をしながら活動することで、コミュニケーション能力を高めることができる。
- 公共施設を利用することで、マナーについて知ることができる。

4 単元の指導計画（総時数 22 時間）

次	時	学習活動・内容	準備等
一	2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習発表会について知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の発表の様子を視る。 ○ 発表内容の検討と役割分担 <ul style="list-style-type: none"> ・発表内容や必要な係について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー ・写真またはVTR ・ワークシート
二	18 本時 (11/18)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習発表会の準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画表を作成する。 ・発表の練習をする。 ・発表の仕方、鑑賞のマナーについて学習する。 ・公共施設の使い方について学習する。 ・係分担表を作成する。 ・中間発表をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広幅用紙 ・色画用紙 ・マジック ・はさみ ・ブームワッカー（楽器） ・カップ ・絵本 等

三	1	○ 学習発表会を成功させる。 ・発表の仕方を意識して発表する。 ・鑑賞のマナーを守って鑑賞する。	・絵本 ・カップ ・ブームワッカー（楽器） 等
四	1	○ 学習発表会を振り返る。 ・今年度の発表の様子を視る。 ・頑張ったことの発表をする。 ・来年度に向けて頑張りたいことを発表する。	・写真または VTR ・ワークシート

5 本時の実際（二次：11/18）

(1) 目標

- 学習計画にそって学習内容を確認し、友達と協力したり、役割を担ったりしながら学習することができる。
- 楽器や絵本などの道具を使って、頑張ることに気を付けて発表することができる。
- 今日の発表を振り返り、よかった点や改善したい点を発表することができる。

(2) 個人目標

氏名（性別）	学年	個人目標
T・T（男）	1年	・今日の計画を確認しながら、学習に取り組むことができる。 ・周りの友だちの発表をよく聞きながら、自分の役割を果たすことができる。
Y・S（男）	1年	・時間いっぱい活動に取り組むことができる。 ・相手の意見や発表を聞き終わってから自分の意見を言うことができる。
S・R（男）	3年	・進行表を活用し、リーダーとして話し合い活動することができる。 ・相手に伝わる適度な声量で発表することができる。
M・Y（女）	3年	・最後まであきらめずに活動することができる。 ・PCの操作を通して発表の活動に参加することができる。

(3) 展開

過程	時間	学 習 活 動	指導上の留意点	備 考
導 入	5 分	1 はじまりの挨拶をする。 2 前時の学習を振りかえる。 3 学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">学習発表会の中間発表をしよう</div>	・日直の号令で姿勢を正して挨拶ができるようにする。 ・学習計画を見ながら確認する。 ・本時の流れを確認し、中間発表をすることを伝える。	学習計画 ワークシート 本時の予定
展 開		4 中間発表のリハーサルをする。 5 VTRでリハーサルを振り返り、今日の中間発表をするときに頑張りたいこと	・VTRに録画することを伝え、適度な緊張感をもって臨む。	ブームワッカー（楽器）、 絵本、PC VTR

	40分	<p>を考える。</p> <p>(1) リーダーの司会で話し合い活動をする。</p> <p>(2) 今日の発表で頑張りたいことを2つ決める。</p> <p>6 練習をする。</p> <p>7 中間発表をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 相手の意見をよく聞くように、言葉掛けをする。 気を付けることをカードに書き、全員が意識できるようにする。 グループに分かれて、担当する部分の練習をする。 発表で頑張ることを再度確認する。 VTRに録画して、発表の振り返りがしやすいようにする。 	<p>TV, VTR</p> <p>進行表</p> <p>カード</p> <p>ブームワッカー (楽器),</p> <p>絵本, PC</p> <p>VTR</p>
終末	5分	<p>8 今日の学習について振り返る。</p> <p>9 次回の学習について確認する。</p> <p>10 終わりの挨拶をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今日の発表のよかった点、改善したい点を考え、発表する。 発表するときに気を付けたいことなどを確認しながら、今日の学習について振り返る。 発表の練習をし、より良い発表ができるようにすることを伝える。 日直の号令で姿勢を正して挨拶ができるようにする。 	ワークシート

(4) 評価

ア 全体目標

- 学習計画にそって学習内容を確認し、友達と協力したり、役割を果たしたりながら学習することができたか。
- 楽器や絵本などの道具を使って、頑張ることに気を付けて発表することができたか。
- 今日の発表を振り返り、よかった点や改善したい点を発表することができたか。

イ 個人目標

氏名 (性別)	学年	個人目標	評価	教師の手立て	評価
T・T (男)	1年	・今日の計画を確認しながら、学習に取り組むことができたか。		・ワークシートで活動目標を、確認させたか。	
		・周りの友だちの発表をよく聞きながら、自分の役割を果たすことができたか。		・様子を見ながら、タイミングを指示できたか。	
Y・S (男)	1年	・時間いっぱい活動に取り組むことができたか。		・集中すべきところで、言葉掛けができたか。	
		・相手の意見や発表を聞き終わってから自分の意見を言うことができたか。		・姿勢を意識できるようにカードを活用できたか。	
S・R (男)	3年	・進行表を活用し、リーダーとして話し合い活動することができたか。		・意見をまとめるように促すことができたか。	
		・相手に伝わる適度な声量で発表することができたか。		・声量について視覚的に支援することができたか。	

M・Y (女)	3年	・最後まであきらめずに活動することができたか。		・本時の予定を使い，進行状況を提示できたか。	
		・PCの操作を通して発表の活動に参加することができたか。		・友達の発表を聞くように，言葉掛けができたか。	